平成１８年 10 月 30 日

各　　位

会社名　ム　ラ　キ　株式会社
代表者名　取締役社長　坂田　季雄
（ＪＡＳＤＡＱ．コード７４７７）
問合せ先　常務取締役　児浦義文
電話番号　　03－3304-2911

平成１９年３月期の中間（連結・単独）業績予想との差異及び通期（連結・単独）業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 3 月期（平成１８年４月１日～平成１９年３月３１日）の業績予想について、平成 18 年 5 月 24 日付け当社「平成 18 年 3 月期決算短信（連結）」及び同日付当社「平成 18 年 3 月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 業績予想の修正(連結)

①　中間期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

（金額単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	7,150	30	10
今回修正（B）	6,546	△331	△363
増減額（B）－（A）	△604	△361	△373
増減率	△8.4%	－	－
（参考） 前期実績 （17 年 4 月 1 日～17 年 9 月 30 日）	7,345	37	△409

②　通期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

（金額単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	14,500	80	30
今回修正（B）	14,100	△10	△120
増減額（B）－（A）	△400	△90	△150
増減率	△2.8%	－	－
（参考） 前期実績 （17 年 4 月 1 日～18 年 3 月 31 日）	14,450	△30	△426

3.修正理由（連結）

(1)　当社グループの主力営業基盤であるサービスステーション（ガソリンスタンド:略称 SS）カーケア市場において、ＳＳの油外ニーズの変化に

対する対応の遅れに加え、石油価格の大幅高騰並びに天候不順等による、油外商品に対するユーザーの買い控えから、売上は前年同期比 10.9%減少しました。

特に第 2 四半期においては、夏場の天候不順による夏物商品の売上不振と、下期に向けての下記(2)に記載のとおりの体制作りに着手したことに伴い、売上は計画対比 17%と低下、売上総利益は計画対比 20%減(200 百万円減)、一方、販管費については、社員のモラールアップ向上のための賞与増額(引当金等の増額を含め当初計画比 100 百万円増)等の要因による販管費増額等から当中間期の経常損失は、331 百万円、当中間期純損失は 363 百万円となる見込です。

(2) 下期については、6 月 29 日に新社長の就任を機に、企業の状況を精査した結果、下期から経営の基本方針を管理主導型から販売主導型に転換し、従来の販売に加え新たな洗車システムと中古車販売システムを開発し、特に洗車システムは独占的製造販売権を取得し、販売生産性に大いに寄与するものと期待しております。直販部門（自動車関連大口ユーザー向け販売）の大幅売上増を計ることと相まって営業収益の増加を図る所存であります。

他方、こうした過程において、組織見直しによる人事生産性に対応した人件費の削減（117 百万円)、物流改革による物流費の削減（95 百万円)、経費節減の徹底によるその他経費の削減（64 百万円）など合計 278 百万円の経費を削減いたします。

具体的売上については、前記洗車事業(450 百万円)、直販部門(340 百万円)、医療機器(120 百万円)等の売上増を見込んでおります。

以上により対上期比大幅な増収、増益を見込んでおりますが、上期の減少要因をカバーできず、通期においては、売上は 141 億円(当初計画比 400 百万円減)、経常損失は 10 百万円、当期純損失は 120 百万円に修正いたします。

2. 単独業績予想の修正

① 中間期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

（金額単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	6,900	30	10
今回修正（B）	6,306	△332	△363
増減額（B）－（A）	△594	△362	△373
増減率	△8.6%	－	－
（参考） 前期実績 （17 年 4 月 1 日～17 年 9 月 30 日）	7,091	35	△411

② 通期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

（金額単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	14,000	80	30
今回修正（B）	13,615	△10	△120
増減額（B）－（A）	△385	△90	△150
増減率	△2.8%	－	－
（参考） 前期実績 （17年4月1日～18年3月31日）	13,949	△33	△427

4.修正理由（個別）

連結業績予想の修正と同様の理由によるものであります。

（参考）

期末配当金

平成18年5月24日付け平成18年3月期個別財務諸表の概要で平成19年3月期の期末配当を見送らせていただく旨をお知らせしております。

以　上